



東京都立
八王子南特別支援学校
学校だより

令和6年5月7日発行 第2号
八王子市鎌水2-88-1
電話 042-675-8373
発行者 校長 濱辺 清

校歌に込めた思い

校長 濱辺 清

入学式から一カ月が過ぎようとしています。生徒もすっかり学校に慣れたようで、活気ある学校生活を送っています。先日の入学式では、保護者の皆様には一緒に校歌の歌唱に御協力くださり誠にありがとうございました。一緒に歌った校歌の歌詞には、モットーである「信頼・協働・挑戦」の意味を込めています。

一番のテーマは信頼です。「一人一人を大切に」には、友達や自分以外の人を大切な存在として尊重するとともに、自分の良さや可能性も大切することを歌っています。

二番のテーマは協働です。「友と語り学びあう スクラム組んで進みゆく」には、生徒同士が友情を結んでいくことを歌っています。また、生徒たちを真ん中に、大人たち(保護者、地域、関係機関、教員等)はしっかり手を組んで支えていこうとの思いも込めています。

三番のテーマは挑戦です。「明日への希望を限りなく」には、生徒一人一人が様々な困難なことにも乗り越え、自身の夢や希望に挑んで掴んでいってほしいとの願いを込めています。

まだスタートしたばかりの八王子南特別支援学校ですが、地域に根をはり、長い歴史を刻んでいけるよう、校歌を歌い継いでまいりたいと思います。

本校の開設と新設

副校長 中林 洋

日頃より本校の教育活動への御理解、御協力をありがとうございます。本校副校長の中林洋と申します。昨年度より開設準備室から、本校の施設及び教育活動を準備してまいりました。入学式を終え、生徒たちが楽しそうに本校に通ってくれる姿や自分から率先して挨拶してくれる姿を見て、元気をもらっているとともに、一方で誇らしく感じております。保護者の皆様におかれましては、これからの本校の躍進を末永く見守ってください。

生活指導部より ~本校の夏服登校・身だしなみについて~

生活指導部主任 花輪 剛

本校の夏服登校(衣替え)について

夏を迎えるにあたり、高等部では標準服の衣替えを行う季節となります。

本校は、5月末までは夏服・冬服併用期間とし、6月より夏服登校(衣替え)の完全実施となります。

下記の服装規定に基づいて着こなすよう、御家庭での御協力をお願いいたします。

夏服期間(併用期間を含む)では公式な場面を除き、ネクタイを義務付けません。ただし、ワイシャツ/ブラウスの第2ボタンから下はきちんと留めるように、また、夏服期間であってもブレザーを着用するときはネクタイを必ず付けるように御家庭でも御協力をお願いいたします。

夏服登校開始(衣替え)について<服装規定>

	夏 服 期 間	冬 服 期 間
必ず着用する	<ul style="list-style-type: none">・ワイシャツ(白)/ブラウス(白)※ ※ワイシャツ/ブラウスの着用が難しい生徒は、ポロシャツ(白)を着用しても構いません。・ズボン/スカート又はキュロット・靴下(黒、紺、白)・運動靴、革靴 ※実習等、進路に関する取組の際は必ず着用します。通学時は着用しなくても構いません。	<ul style="list-style-type: none">・ブレザー・ネクタイ・ワイシャツ(白)/ブラウス(白)※ ※ワイシャツ/ブラウスの着用が難しい生徒は、ポロシャツ(白)を着用しても構いません。・ズボン/スカート又はキュロット・靴下(黒、紺、白)・運動靴、革靴
着用可能	<ul style="list-style-type: none">・ニットベスト(白を基本とし、黒・紺等の無地またはワンポイント)・その他は要相談	<ul style="list-style-type: none">・コート(華美でないもの。登下校時のみ)・マフラー(華美でないもの。登下校時のみ)・セーター、カーディガン、ベスト(黒・紺・白等の無地またはワンポイントのもの) ※基本的にはブレザーを着用します。ただし、天候や気温、体調に応じて、ブレザーを脱ぐなど衣服の調節をすることはできます。

挨拶・身だしなみについて

本校では朝の会や帰りの会等を通して、挨拶や身だしなみについて確認しています。挨拶に関しては、相手の目の方を見て、意識を向けて行うように指導しています。広い視野をもって行動するためには、自分の思いだけで動くのではなく、今、自分は何をすべきかを止まって考えることが大切です。また、状況や場面に適したものを判断して身だしなみを整えていくことも大切です。卒業後を見据えて、日頃から挨拶や身だしなみへの意識を高めていけるよう、御家庭でも考える機会を作っていただくようお願い致します。